

令和4年2月22日招集

茂原市議会定例会会議録（第1号）

議事日程（第1号）

令和4年2月22日（火）午前10時00分開会

第1 会議録署名議員の指名

第2 会期の決定

第3 報告第1号から第3号並びに
議案第1号から第22号の上程説明

第4 休会の件

茂原市議会定例会会議録（第1号）

令和4年2月22日（火）午前10時00分 開会

○議長（中山和夫君） おはようございます。ただいまから令和4年茂原市議会3月定例会を開会します。

現在の出席議員は22名であります。したがって、定足数に達し会議は成立しました。

————— ☆ ————— ☆ —————

午前10時00分 開議

○議長（中山和夫君） 直ちに本日の会議を開きます。

————— ☆ ————— ☆ —————

議会運営委員会委員長の報告

○議長（中山和夫君） 最初に、今定例会の運営につき、閉会中に議会運営委員会を2回開会し、種々協議を行いましたので、その内容について議会運営委員会委員長から報告を求めます。

議会運営委員会委員長 杉浦康一君。

（議会運営委員会委員長 杉浦康一君登壇）

○議会運営委員会委員長（杉浦康一君） おはようございます。議会運営委員会の報告を申し上げます。

去る1月24日に招集告示された令和4年3月定例会の運営について、1月24日及び2月15日に委員会を開催し、種々協議いたしましたので、その結果について御報告いたします。

まず、会期については、報告3件、議案22件並びに一般質問通告者8人などを勘案し、本日から3月17日までの24日間とすることといたしました。

次に、日程については、お手元に配付の日程表のとおりであります。本日は、会議録署名議員の指名、会期の決定、議案の上程説明を行うことといたしました。

2月23日から3月1日までは議案等調査のため休会。一般質問は3月2日に5人、3日に3人行うことといたしました。

なお、質問順位は、くじにより配付資料のとおり決定いたしましたので、御了承願いたいと存じます。

3月4日は、議案質疑後委員会付託を行い、本会議終了後、各委員会審査をお願いいたします。

なお、議案第5号「令和4年度茂原市一般会計予算」については、予算審査特別委員会を設

置し、これに付託の上、審査することといたしました。

また、議案第22号については、人事案件のため、委員会付託を省略することといたしました。

3月5日から16日までは、委員会審査、報告書作成等のため休会、最終日17日は午後1時から本会議を開き、議案等に対する総括審議を行うことといたしました。

以上が、今定例会の運営に関する協議決定事項であります。議員各位の御理解、御協力をお願い申し上げます、報告を終わります。

○議長（中山和夫君） 以上で、議会運営委員会委員長の報告を終わります。

————— ☆ ————— ☆ —————

諸 般 の 報 告

○議長（中山和夫君） 次に、諸般の報告をします。

報告の内容は、閉会中における議長の諸報告、公務報告、陳情の処理経過並びに結果報告、令和3年12月定例会会議録についてであります。いずれもお手元に配付してあるとおりであります。

次に、本日招集されました3月定例会の議案等説明のため、市長並びに関係行政機関に出席を求めたところ、お手元に配付してあるとおり出席報告がありました。

————— ☆ ————— ☆ —————

議 事 日 程

○議長（中山和夫君） 本日の議事日程は、既にお手元に配付してありますので、それにより御了承願います。

————— ☆ ————— ☆ —————

会議録署名議員の指名

○議長（中山和夫君） それでは、これより議事日程に基づき、議事に入ります。

議事日程第1「会議録署名議員の指名」を行います。

本件については、会議規則第88条の規定により、議長から指名します。

会議録署名議員に

14番 山 田 広 宣 君

15番 金 坂 道 人 君

の2名を指名します。

————— ☆ ————— ☆ —————

会 期 の 決 定

○議長（中山和夫君） 次に、議事日程第2「会期の決定」を議題とします。

お諮りします。今定例会の会期は、議会運営委員会の協議に基づき、本日から3月17日までの24日間としたいと思いますが、御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

御異議ないものと認めます。したがいまして、会期は本日から3月17日までの24日間とすることと決定しました。

————— ☆ ————— ☆ —————

議 長 の 報 告

○議長（中山和夫君） ここで報告します。本日、市長から今定例会に提出するための議案の送付があり、これを受理し、お手元に配付しました。

————— ☆ ————— ☆ —————

報告第1号から第3号並びに議案第1号から第22号の上程説明

○議長（中山和夫君） 次に、議事日程第3「報告第1号から第3号並びに議案第1号から第22号の上程説明」を議題とします。

議案の上程については、報告3件並びに議案22件を一括上程します。

市長から提案理由の説明を求めます。市長 田中豊彦君。

（市長 田中豊彦君登壇）

○市長（田中豊彦君） 本日から、令和4年茂原市議会3月定例会を開催することとなりました。議員各位におかれましては、大変お忙しいところ、誠に御苦労さまでございます。

今定例会におきましては、令和4年度の当初予算案をはじめ、諸議案の御審議をお願い申し上げるところでございます。

まずは、私から市政運営に臨む所信の一端を申し上げ、議員各位並びに市民の皆様の御理解と御協力を賜りたいと存じております。

初めに、令和4年は茂原市制施行70周年を迎える年にあたります。これまで本市を築き上げてこられた先人の皆様に感謝し、未来へ向けた飛躍の年にするため、時代の潮流を的確に捉え、持続可能なまちづくりに取り組んでまいりたいと考えております。

次に、新型コロナウイルスワクチンの接種につきましては、2回目接種完了後8か月が経過した方への3回目の接種を1月24日から順次開始しておりますが、国の要請を踏まえて接種券の発送及び予約受付の前倒しを行い、追加接種を加速してまいります。また、医療機関での個別接種に加え、茂原ショッピングプラザアスモを会場とした集団接種を実施し、希望される方

が速やかに接種できるよう取り組んでまいります。

次に、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金につきましては、昨年12月下旬に新たな交付限度額が国から示されたことから、感染症対策や地域経済の活性化につながる事業を実施してまいります。

新型コロナウイルス感染症に関しましては、専門家の見解では感染拡大の第6波のピークを越えたとのことですが、いまだ収束の見通せない状況が続いております。市民の皆様には御不便をおかけいたしますが、引き続き、感染拡大の防止に全力を尽くしてまいりますので、3密の回避、マスクの着用、手洗い、換気など、基本的な感染防止対策の徹底に御協力賜りますようお願い申し上げます。

次に、令和4年度当初予算案について申し上げます。

歳入につきましては、前年度から引き続き新型コロナウイルス感染症の影響により、市税の増加を見込めない厳しい状況にあります。

歳出につきましては、義務的経費である扶助費に加え、新型コロナウイルスワクチン接種事業などの物件費の増加が見込まれております。

このような中、内水対策関連事業や道路改良事業等の大型事業のほか、老朽化が進む橋梁やトンネルなどインフラ施設の維持にも対応する必要があり、今後も近年頻発している災害への備えを進めながら、将来を見据えた持続可能な財政運営に努めてまいります。

予算編成にあたりましては、市民の生命、身体及び財産を守るため不可欠な事業のほか、義務的経費や公共施設維持管理などの経常経費を中心に、緊急かつ必要な事業を組み入れた予算としたところでございます。

その結果、令和4年度一般会計予算の総額は309億3300万円となり、前年度予算と比べ0.3%の減となりました。

特別会計につきましては、国民健康保険事業費等5会計の合計が204億9201万4000円となり、前年度比2.1%の増となりました。

公営企業会計の下水道事業会計につきましては、収益的収支の収入は13億9058万7000円となり、前年度比0.4%の減に、収益的収支の支出は13億6752万7000円となり、前年度比0.9%の増に、資本的収支の収入は6億5671万2000円となり、前年度比16.9%の減に、資本的収支の支出は11億9815万9000円となり、前年度比7.4%の減となりました。

次に、令和4年度の主要施策について申し上げます。

初めに、教育文化について申し上げます。

社会で生きる力の育成につきましては、GIGAスクール構想に基づき、生徒に1人1台ずつ配備されたタブレットを使用した授業を推進しております。今後も教職員のスキルアップを図り、充実したICT教育が展開されるよう努めてまいります。

教育環境の整備につきましては、1月に策定いたしました茂原市学校再編第二次実施計画に基づき、小中学校の再編を進めてまいります。

スポーツ環境の充実につきましては、市民体育館のメインアリーナに空調設備を設置し、本市のスポーツ活動の拠点としてふさわしい充実した施設となるように整備を進めてまいります。

伝統文化の維持継承につきましては、市制施行70周年を記念し、昭和41年以来となる新しい市史の第1巻を刊行いたします。本市の歴史的変遷を明らかにするとともに、郷土愛を育み、後世に歴史を継承するため、第2巻以降も今後順次刊行してまいります。

次に、健康福祉について申し上げます。

地域福祉活動の基盤づくりにつきましては、拠点施設である地域福祉センターの老朽化が進んでおりますので、利用者が快適に利用できるよう適宜必要な整備・修繕等を実施してまいります。

質の高い保育・幼児教育の提供につきましては、市内で2例目の公私連携施設となるもばら空と杜のこども園が4月に開園いたします。本園は公立保育所2園と幼稚園1園を統廃合した上で民間に移管するもので、今後も運営法人と連携を図りながら適切な支援を行ってまいります。また、多様な保育ニーズに合わせたきめ細かな保育サービスを提供するため、公立保育所における一時預かり事業の拡充を行うとともに、学校施設を活用した学童クラブの整備に努めてまいります。

高齢者福祉の充実につきましては、関係機関との連携強化を図りながら、高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画に基づき、地域包括ケアシステムの深化・推進に努めてまいります。

予防接種の充実につきましては、平成25年6月から積極的勧奨を差し控えていた子宮頸がんワクチンの接種について、4月から勧奨を再開することとなりました。対象年齢の市民等に対して個別勧奨を行い、接種を進めてまいります。また、風しんの追加的対策につきましては、国において、令和3年度までとした時限措置の3年間延長が決定されました。引き続き、対象者への勧奨等を行い、風しんの抗体保有率向上に努めてまいります。

次に、産業振興について申し上げます。

生産基盤の整備につきましては、農業・農村の有する多面的機能の維持、発展を図るため、

市内26組織が行う水路、農道等の管理などの共同活動に対して支援を行い、地域資源の適切な保全管理をより一層推進してまいります。

農地の確保につきましては、地域農業の将来像を明確にする人・農地プランを市内3地区において策定いたしました。引き続き策定を支援し、農地の集積と担い手の確保に努めてまいります。

林業の振興につきましては、森林環境整備基本計画に基づき、所有者への意向調査や市内民有林の適切な保育・管理を実施してまいります。

中小企業の支援につきましては、コロナ禍における事業継続に向けた国や県の制度周知に努めてまいります。また起業・創業の支援につきましては、学ぶ機会の確保等の充実を図ってまいります。

観光資源の整備につきましては、本市の産業や伝統などを新たな観光資源として捉え、関係団体と連携して開発することで、持続可能な観光の取組を進めてまいります。また、本市の魅力を伝える新しい観光パンフレットの作成に加え、スマートフォン向け観光アプリケーションの開発を行うなど、効果的な情報発信による観光客誘致に努めてまいります。

シティプロモーションの推進につきましては、ロケツーリズムに取り組む4市町が連携して制作を支援した全国公開映画「今はちょっと、ついてないだけ」が4月8日に公開となります。この実績を生かし、今後も千葉もばらロケーションサービスを中心に、市内で撮影された作品を通じて、地域の魅力の発信と経済の活性化を図ってまいります。

次に、安全安心について申し上げます。

防災体制の充実につきましては、防災行政無線電波環境改善工事を実施するとともに、戸別受信機の整備を推進することで、災害時における情報伝達手段の確保に取り組んでまいります。また、地域防災力の向上を目的とした災害対策コーディネーター養成講座を実施し、災害時に地域の防災リーダーとして活躍できる人材の養成に努めてまいります。

生活道路の整備につきましては、千葉県の一宮川改修事業で支障となる明治橋について、架け替え工事に着手してまいります。また、道路インフラ施設の維持管理につきましては、各修繕計画に基づき、事業を実施してまいります。道路においては、市道3級5154号線の小林地先ほか2か所の舗装修繕を、橋梁においては、国府関地先の夏身橋ほか1か所の修繕工事と市内58橋の点検を、またトンネルにおいては、長尾地先の御領トンネルほか2か所の修繕工事と押日地先の細田トンネルほか1か所の補修設計業務委託を実施してまいります。

令和元年10月25日の大雨による浸水対策につきましては、千葉県により、一宮川中流域での

河道断面の拡大や第二調節池増設の掘削工事等が本格的に進められるとともに、赤目川につきましても、引き続き、河川改修事業が進められているところでございます。準用河川等につきましても、乗川及び緑園台調整池の浚渫をはじめ、排水路の補修及び草刈りを実施し、適正な維持管理に努めてまいります。

また、2月18日に開催されました流域市町村及び千葉県からなる第3回一宮川流域治水協議会において、各市町村部会における流域対策の検討状況や今後の進め方について、協議が行われました。その中で、茂原市としては、中長期的に行われている先ほど申し上げました河川水系の工事等には、一宮水系の工事については感謝申し上げますが、短期的な対策の目に見える形での対処がいまだにできていないように思われますので、少なくとも1メートル強の堤防の嵩上げを今回も改めて強く要請したところであります。既に県当局あるいは知事部局にも何度となく要請してきておりますが、なかなか受け入れられていない状況でございます。そういった状況を鑑み、どうしていけないのか、その辺を県当局からの回答待ちになっておりますが、いまだにいただいております。したがって、今後起き得る短期的な水害対策においては、非常に危惧しているところでございます。

本市が実施する内水対策につきましては、現在進めている早野排水機場及び鷺巣稲荷前水門の排水ポンプ整備の早期完成に向けて鋭意取り組むとともに、新たに渋谷排水機場へ水位計を設置するなど、各排水機場の適正な管理に努めてまいります。また、ため池の洪水調節機能の強化による防災・減災対策に取り組んでまいります。今後も、流域町村及び千葉県と連携し、早期に浸水被害の軽減が図れるよう取り組んでまいります。

交通安全対策の推進につきましては、令和3年度、新たに策定いたしました第11次茂原市交通安全計画に基づきまして、茂原警察署など関係機関と連携し、交通事故のない、安全で安心なまちづくりに取り組んでまいります。また、安全安心な歩行空間の整備につきましては、本納中学校北側の市道1級17号線、ほか1路線の歩道整備を進めてまいります。

消費生活の向上につきましては、今後も引き続き、消費生活センターの相談体制の維持・強化に努め、消費者行政に全力で取り組んでまいります。

次に、都市環境について申し上げます。

適正な土地利用の推進につきましては、令和5年度から14年度までの10年間における短期・中期的な都市づくりの方向性を示し、本市の将来像とその実現に向けた道筋を明らかにする都市計画マスタープランの策定に取り組んでまいります。

秩序ある市街地整備の推進につきましては、茂原駅前通り地区土地地区画整理事業の進捗率が

本年度末に事業費ベースで約44.8%となる見込みでありますので、引き続き、早期完成に向けて事業の推進に努めてまいります。

また、組合施行の茂原市ゆたか土地区画整理事業につきましては、換地処分が完了し、事務が順調に進んでおります。引き続き、関係機関と連携し、令和4年度末の解散に向けた業務を支援してまいります。

道路網の整備につきましては、都市計画道路桑原八千代線の一部供用開始を目指し、JR茂原駅周辺の利便性の向上を図ってまいります。地域公共交通網の整備につきましては、人口減少や高齢化の進展など、社会環境が大きく変化している中、本市にとって望ましい公共交通の姿を明らかにする地域公共交通計画の策定に取り組んでまいります。

公共下水道の整備につきましては、ストックマネジメント計画に基づいた処理場、ポンプ場及び管渠施設の一体的な改築更新等を継続的に実施し、適切な維持管理に努めてまいります。

農業集落排水事業につきましては、平成28年度に作成した経営戦略の見直しを行いながら、処理施設、管路施設の機能強化対策に取り組むとともに、水洗化の普及促進に努め、公共用水域の水質保全及び農村環境の改善を図ってまいります。

公園の整備につきましては、利用者の安全に配慮した遊具の点検をはじめとする適正な維持管理に努めてまいります。また、茂原公園において、弁天湖の護岸改修工事の実施に加え、桜の外科治療による樹勢回復を行うなど、多くの皆様に利用していただけるよう整備を進めてまいります。

持続可能な資源循環型社会の形成につきましては、リデュース・リユース・リサイクルの3Rを推進し、生活環境の保全と公衆衛生の向上に努めてまいります。

次に、協働推進について申し上げます。

広報活動の充実につきましては、情報伝達手段が多様化していることから、新たなSNSの活用など、より効果的な情報発信に努め、市民の利便性及び満足度の向上を図ってまいります。

市民の市政参加の機会充実につきましては、市長への手紙、市長と話し合う会など、広く意見を聴く機会を設け、市民の声が市政に届くよう努めてまいります。

市民活動の促進につきましては、これまでに32の市民活動団体を認定し、行政との協働による提案事業や市民活動団体によるまちづくり事業に対し補助を行うなど、支援してまいりました。今後も感染症予防と市民活動の両立を支援し、活発な地域活動の推進に努めてまいります。

行政改革と情報化の推進につきましては、デジタル技術の活用により、市民の利便性向上と業務の効率化、生産性の向上を図るDXを推進するため、令和3年度中にDX推進基本方針を

策定いたします。今後も時代の変化に適切に対応し、課題の解決に資するよう、情報化を推進してまいります。

以上、市政運営にあたっての所信の一端と主要施策について申し上げます。

さて、本定例会に御提案申し上げます案件は、報告3件、予算関係11件、条例の制定1件、条例の一部改正5件、条例の廃止2件、その他3件の合計25件でございます。

初めに、報告第1号「専決処分の承認を求めることについて」は、令和3年度一般会計補正予算（第10号）について、子育て世帯への臨時特別給付金の給付への対応につき、予算措置の必要が生じたため、急施を要するものとして、令和3年12月17日に専決処分いたしましたので、御承認を求めるものでございます。

次に、報告第2号「専決処分の承認を求めることについて」は、令和3年度下水道事業会計補正予算（第2号）について、川中島終末処理場建設工事が令和5年度の完了見込みになることに伴い、予算措置の必要が生じたため、急施を要するものとして、令和3年12月20日に専決処分いたしましたので、御承認を求めるものでございます。

次に、報告第3号「専決処分の承認を求めることについて」は、令和3年度一般会計補正予算（第11号）について、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金の給付等への対応につき、予算措置の必要が生じたため、急施を要するものとして、令和4年1月21日に専決処分をいたしましたので、御承認を求めるものでございます。

次に、議案第1号から第4号は、令和3年度の各会計に係る補正予算案でございます。

次に、議案第5号から第11号までは、令和4年度の各会計に係る当初予算案でございます。

次に、議案第12号「茂原市いじめ等問題対策連絡協議会等条例の制定について」は、いじめ防止対策推進法及び茂原市いじめ防止基本方針に基づき、市内小中学校におけるいじめの防止等のための組織を設置するため、条例を制定するものでございます。

次に、議案第13号「茂原市情報公開条例の一部を改正する条例の制定について」は、公文書公開請求・公開実施について、請求者に適正な受益者負担を求めるため、所要の改正をするものでございます。

次に、議案第14号「茂原市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について」は、市の保有個人情報開示請求・開示実施について、請求者に適正な受益者負担を求めるほか、国の法律改正に伴い、所要の改正をするものでございます。

次に、議案第15号「茂原市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について」は、国家公務員の育児休業等に関する法律の改正により、国の非常勤職員に対する育児

休業等の取得要件が緩和されることに鑑み、国に準じた改正をするものでございます。

次に、議案第16号「茂原市国民健康保険税賦課徴収条例の一部を改正する条例の制定について」は、国民健康保険法施行令等の改正に伴い、所要の改正をするものでございます。

次に、議案第17号「茂原市立小学校設置条例の一部を改正する条例の制定について」は、1月に策定した茂原市学校再編第二次実施計画に基づき、本納小学校と新治小学校を令和5年4月1日に統合することに伴い、所要の改正をするものでございます。

次に、議案第18号「茂原市国民健康保険高額療養費資金及び出産費資金貸付基金条例を廃止する条例の制定について」は、制度改正により貸付けの利用者がいないため、条例を廃止するものでございます。

次に、議案第19号「茂原市介護保険高額介護サービス費資金貸付基金条例を廃止する条例の制定について」は、貸付実績がなく相談等もないことから、条例を廃止するものでございます。

次に、議案第20号「市道路線の認定について」は、市民の一般交通の利便性を向上させるため、19路線の市道認定をするものでございます。

次に、議案第21号「市道路線の廃止について」は、一宮川第二調節池の増設に伴い、3路線の廃止をするものでございます。

次に、議案第22号「副市長の選任につき同意を求めることについて」は、現副市長の豊田正斗氏の任期満了に伴い、引き続き同氏を副市長に選任するため、議会の同意を求めるものでございます。

以上が、今定例会に提案しております25案件の概要でございます。詳細につきましては、それぞれ担当部長から説明させていただきますので、よろしく御審議賜り、御可決くださいますようお願い申し上げます。

私からは以上でございます。よろしくお願いいたします。

○議長（中山和夫君） 企画財政部長 麻生新太郎君。

（企画財政部長 麻生新太郎君登壇）

○企画財政部長（麻生新太郎君） 企画財政部所管に関わります報告第1号、報告第3号、議案第1号及び議案第5号について御説明申し上げます。

まず初めに、報告第1号「専決処分の承認を求めることについて」御説明申し上げます。

本報告は、児童手当受給者等に対し、対象児童1人につき5万円の追加給付への対応について、予算措置の必要が生じましたが、議会を招集する時間的余裕がないことから、令和3年度茂原市一般会計補正予算（第10号）について、令和3年12月17日に専決処分をいたしましたの

で、その御承認を求めるものでございます。

補正予算の内容でございますが、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ5億5097万7000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ339億8770万2000円にしたものでございます。

その概要を歳出より申し上げます。3款民生費、2項児童福祉費、1目児童福祉総務費の子育て世帯への臨時特別給付金給付事業につきまして、児童手当受給者等に対し、対象児童1人につき5万円の追加給付をするため、電算委託料、子育て世帯への臨時特別給付金給付費等に合計5億5097万7000円を追加したものでございます。

これに対します歳入は、16款国庫支出金につきまして、歳出予算に対する財源といたしまして、子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費補助金に5億5097万7000円を追加したものでございます。

次に、報告第3号「専決処分の承認を求めることについて」御説明申し上げます。

本報告は、新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金の支給への対応並びに住民税非課税世帯等に対し、1世帯当たり10万円の給付への対応について、予算措置の必要が生じましたが、議会を招集する時間的余裕がないことから、令和3年度茂原市一般会計補正予算（第11号）について、令和4年1月21日に専決処分をいたしましたので、その御承認を求めるものでございます。

補正予算の内容でございますが、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ11億8557万8000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ351億7328万円にしたものでございます。

その概要を歳出より申し上げます。3款民生費、1項社会福祉費、1目社会福祉総務費の新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業につきまして、緊急小口資金等の特例貸付を利用できない世帯に対して、就労による自立を図るため、また、それが困難な場合には、円滑に生活保護の受給につなげるために支援金を支給することから、相談・受付業務委託料、新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金等に合計5553万2000円を、同じく1目社会福祉総務費の住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業につきまして、住民税非課税世帯等に対し、1世帯当たり10万円を給付するため、人材派遣委託料、コールセンター業務委託料、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付費等に合計11億3004万6000円をそれぞれ追加したものでございます。

これに対します歳入は、16款国庫支出金につきまして、歳出予算に対する財源といたしまして、新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金及び住民税非課税世帯等に対する

臨時特別給付金給付事業費補助金に合計11億8557万8000円を追加したものでございます。

次に、繰越明許費の補正につきましては、年度内の事業完了が困難なことから、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業について4億421万4000円を追加したものでございます。

次に、議案第1号「令和3年度茂原市一般会計補正予算（第12号）」につきまして御説明申し上げます。

本案は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ8億3360万5000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ360億688万5000円にしようとするものでございます。

その概要を歳出より申し上げます。

2款総務費、1項総務管理費、15目財政調整基金費の財政調整基金費につきまして、新年度以降の財源として活用するため、財政調整基金積立金に5億8000万円を、16目減債基金費の減債基金費につきまして、旧土地開発公社所有地について、土地売却収入の増収が見込まれることから、減債基金積立金に3874万8000円を、2項徴税费、2目賦課徴収費の過誤納還付金につきまして、固定資産税・都市計画税について、高額な還付が見込まれることから、過誤納還付金に6700万円をそれぞれ追加するものでございます。

3款民生費、1項社会福祉費、2目障害福祉費の訓練等給付事業につきまして、利用者数の増が見込まれることから、共同生活援助費に1464万7000円を、2項児童福祉費、1目児童福祉総務費の私立保育園等運営費補助事業につきまして、賃金改善を行う教育・保育施設等に対し、賃金改善に必要な費用を補助する保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例補助金に1905万5000円を、2目児童措置費の児童保育委託事業につきまして、私立施設の保育士等の処遇改善や防災対策費に対し追加給付をするため、施設型給付委託料等に合計1977万5000円を、3項生活保護費、2目扶助費の生活保護費等返還金につきまして、令和2年度分の国庫負担金の額が確定したことにより、受入済額のうち超過分の6268万2000円をそれぞれ追加するものでございます。

4款衛生費、1項保健衛生費、1目保健衛生総務費の負担金・補助金につきまして、長生郡市広域市町村圏組合衛生事業負担金について、給与改定等による人件費の減等により491万2000円を減額し、同じく1項保健衛生費、3目健康管理費の母子保健事業につきまして、令和2年度分の国庫負担金等の額が確定したことにより、受入済額のうち超過分の287万1000円を追加するものでございます。

6款商工費、1項商工費、3目観光費の観光振興事業につきまして、茂原秋まつり運営協議会補助金及び茂原七夕まつり実行委員会補助金について、新型コロナウイルス感染症拡大防止

に伴いイベントが中止になったことから、合計1510万円を減額するものでございます。

7款土木費、2項河川費、2目排水整備費の内水対策関連事業につきまして、入札等により不用額が生じたことにより1229万1000円を減額し、3目河川改良費の河川改修事業につきまして、物件調査委託料について、不用額を減額するものの、国の交付金の追加配分に伴い、測量業務委託料、河川改修工事等に合計6910万2000円を追加し、3項都市計画費、1目都市計画総務費の駐車場事業特別会計繰出金につきまして、茂原駅南口公共駐車場において、新型コロナウイルス感染症の影響により利用料金が減収となり、指定管理者からの納付金が減額の見込みであるため976万9000円を追加し、同じく3項都市計画費、2目街路事業費の街路事業費につきまして、国の交付金の減額並びに用地買収交渉の不調等により2164万5000円を減額するものでございます。

8款消防費、1項消防費、1目消防費の消防費負担金につきまして、給与改定等による人件費の減や消防機庫解体工事の変更等により2073万8000円を減額するものでございます。

9款教育費、1項教育総務費、3目学校等施設建設改修基金費の学校等施設建設改修基金費につきまして、基金への寄附金の増収が見込まれるため、学校等施設建設改修基金積立金に1040万円を、3項中学校費、1目学校管理費の中学校管理補修費につきまして、新型コロナウイルス感染症対策として、本納中学校の特別教室に空調機を設置するため、設計委託料に349万8000円を、4項幼稚園費、1目幼稚園費の子育てのための施設等利用給付等事業につきまして、私立幼稚園の保育料の値上げにより、子育てのための施設等利用給付等事業補助金に277万4000円をそれぞれ追加するものでございます。

11款公債費、1項公債費、1目元金の借入金元金償還金につきまして、令和2年度の市債について、借入額が少なかったことにより1010万円を、2目利子の借入金利子償還金につきまして、令和2年度市債について、低利で借入れができたことや一時借入れをする見込みがないこと等から合計1624万1000円をそれぞれ減額するものでございます。

次に、歳入の主なものについて申し上げます。

国から県への交付金の増収が見込まれることから、4款配当割交付金は2492万円を、5款株式等譲渡所得割交付金は6378万9000円を、6款法人事業税交付金は4274万7000円を、7款地方消費税交付金は1億4227万7000円をそれぞれ追加するものでございます。

11款地方特例交付金は、コロナ特例による軽減税額の増が見込まれることから7793万1000円を追加するものでございます。

12款地方交付税は、地方交付税法定税率分の増額に伴う普通交付税の増額交付等から6億

7867万6000円を追加するものでございます。

16款国庫支出金、17款県支出金は、事業費の増減により、それぞれ追加または減額するものでございます。

18款財産収入は、旧土地開発公社所有土地について、土地売却収入の増収が見込まれることから3874万7000円を追加するものでございます。

19款寄附金は、ふるさと茂原まちづくり事業、学校等施設建設・改修事業等への寄附金の増収が見込まれることから、合計1812万7000円を追加するものでございます。

21款繰越金は、所要一般財源として前年度繰越金に9542万7000円を追加するものでございます。

23款市債は、各事業の事業費の変更等により、それぞれ追加または減額するものでございます。臨時財政対策債は、令和3年度臨時財政対策債の償還費について、普通交付税で追加交付されたため、発行予定額から4億9140万円を減額するものでございます。

次に、第2表繰越明許費補正でございますが、年度内の事業完了が困難なことから、15事業6億642万7000円を追加、1事業7255万6000円を変更するものでございます。

次に、第3表地方債補正でございますが、内排水対策関連施設整備事業ほか3事業については、起債対象事業の事業費の増減等に伴い、それぞれ限度額を変更するものでございます。

次に、議案第5号「令和4年度茂原市一般会計予算」につきまして御説明申し上げます。

まず初めに、令和4年度予算につきまして、国の経済は新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が徐々に緩和されつつあるものの、本市においては依然厳しい財政状況が見込まれる中で、限られた財源を効率的に配分するため、第1次3か年実施計画等との整合性を図りながら、選択と集中により各事業に予算を配分いたしました。特に、子育て支援や内水対策をはじめとする市民の安全安心につながる事業について、重点的に予算配分をいたしました。

また、歳入においては、昨年度に引き続き、財政調整基金の取崩しに頼らざるを得ない非常に厳しいものとなりました。

本案は、令和4年度茂原市一般会計予算の総額を歳入歳出それぞれ309億3300万円とするものでございます。前年度に比べ9500万円、0.3%の減となりました。

その概要を歳出より申し上げます。

1款議会費は、2億7418万2000円を計上いたしました。議員共済会負担金の減等により、前年度に比べ384万2000円、1.4%の減となりました。

2款総務費は、28億4565万4000円を計上いたしました。固定資産評価替えに係る鑑定委託料

等の固定資産税等賦課事務費の増や参議院議員選挙運営費の皆増はあるものの、市議会議員選挙運営費や個人番号カード関連事務委任交付金の皆減等により、前年度に比べ4683万4000円、1.6%の減となりました。

3 款民生費は、124億4151万4000円を計上いたしました。民間認定こども園整備助成事業の皆減はあるものの、子どものための教育・保育給付事業や訓練等給付事業等の増により、前年度に比べ1億5332万7000円、1.2%の増となりました。

4 款衛生費は、33億361万3000円を計上いたしました。新型コロナウイルスワクチン接種事業の皆増や長生郡市広域市町村圏組合の清掃事業に係る負担金の増等により、前年度に比べ5億7914万3000円、21.3%の増となりました。

5 款農林水産業費は、6億1554万7000円を計上いたしました。用排水施設維持管理費の増や茂原市飼料生産拡大整備支援事業補助金の皆増等により、前年度に比べ5659万3000円、10.1%の増となりました。

6 款商工費は、6億6372万6000円を計上いたしました。中小企業融資預託金の減や商工中金預託金や勤労者厚生資金預託金の皆減等により、前年度に比べ5290万2000円、7.4%の減となりました。

7 款土木費は、28億7397万2000円を計上いたしました。鷲巣稲荷前水門の排水ポンプ設備工事等に係る内水対策関連事業や明治橋架け替え工事等に係る道路改良事業の増はあるものの、河川改修事業の皆減や茂原駅前通り地区土地区画整理事業の減等により、前年度に比べ6億87万9000円、17.3%の減となりました。

8 款消防費は、14億4334万円を計上いたしました。長生郡市広域市町村圏組合負担金の減により、前年度に比べ757万9000円、0.5%の減となりました。

9 款教育費は、27億8411万1000円を計上いたしました。市民体育館大体育室空調設備設置工事の皆増はあるものの、東部台文化会館の冷温水発生機煙道アスベスト対策工事の皆減や中学校管理補修費の減等により、前年度に比べ7414万2000円、2.6%の減となりました。

11 款公債費は、36億5734万円を計上いたしました。償還元金の減等により、前年度に比べ9788万5000円、2.6%の減となりました。

12 款予備費は、前年度と同じ3000万円を計上いたしました。

次に、主な事業について申し上げます。

初めに、2 款総務費について、1 項総務管理費、1 目一般管理費の市制施行70周年記念表彰事業は、市制施行70周年を迎えるのを記念した式典に730万8000円を計上いたしました。

9目企画費の茂原市総合戦略推進事業は、映画などの撮影支援を通じ、本市の知名度の向上や新たな魅力の創出と発信、また地域の活性化を図るため、シティプロモーション業務委託料等に918万1000円を計上いたしました。

13目防災対策費の防災行政無線施設事業は、難聴地区の解消のための防災行政無線電波環境改善工事や受益者負担による防災行政無線戸別受信機の貸与を行うための防災行政無線戸別受信機購入費等に9141万1000円を計上いたしました。

同じく13目防災対策費の自主防災組織支援事業は、地域防災力の向上を目的に、災害対策コーディネーター養成講座業務委託料等に293万5000円を計上いたしました。

2項徴税費、2目賦課徴収費の固定資産税等賦課事務費は、令和6年度の評価替えのための不動産鑑定料等に1億3063万2000円を計上いたしました。

次に、3款民生費について、1項社会福祉費、1目社会福祉総務費の新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業は、緊急小口資金等の特例貸付を利用できない世帯に対して、就労による自立を図るため、また、それが困難な場合には、円滑に生活保護の受給につなげるために支援金を支給することから、相談・受付業務委託料、新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金等に3066万9000円を計上いたしました。

2目障害福祉費の介護給付事業は、介護や家事等の日常生活の援助や集団生活への適応訓練等を行い、社会復帰に必要な支援を行うため、生活介護費等に10億1883万円を計上いたしました。

3目社会福祉施設費の地域福祉センター整備事業は、指定避難所である五郷福祉センターの駐車スペース増設のため、測量委託料や用地購入費等に1407万3000円を計上いたしました。

2項児童福祉費、1目児童福祉総務費の放課後児童健全育成事業は、東茂原学童クラブ建物老朽化に伴う学童クラブ新設工事や通年学童保育事業費補助金及び学童保育利用料補助金の拡充等に1億4495万4000円を計上いたしました。

4目保育所費の公立保育所維持管理費は、豊田保育所の耐震診断委託料や各保育所の整備工事等に5685万円を計上いたしました。

3項生活保護費、2目扶助費の生活保護扶助費は、生活に困窮する方に対し、その困窮の程度に応じて必要な保護を行い、健康で文化的な最低限度の生活を保障するため、生活扶助費等に18億546万8000円を計上いたしました。

次に、4款衛生費について、1項保健衛生費、2目予防費の予防接種事業は、子宮頸がんワクチンの接種について、積極的勧奨再開に伴い、個別勧奨を行うため、予防接種委託料等に2

億7113万9000円を計上いたしました。

同じく2目予防費の新型コロナウイルスワクチン接種事業は、新型コロナウイルスワクチン3回目接種費に3億2727万8000円を計上いたしました。

1項保健衛生費、7目公害対策費の住宅用省エネルギー設備等推進事業は、家庭におけるエネルギーの安定確保及びエネルギー利用の効率化・最適化を図るため、住宅用省エネルギー設備の設置費用に対する補助金に780万円を計上いたしました。

2項清掃費、1目清掃総務費の3R推進事業は、家庭用生ごみ処理機購入補助金やごみ集積所整備補助金等に456万2000円を計上いたしました。

次に、5款農林水産業費について、1項農業費、3目農業振興費の有害鳥獣駆除事業は、有害鳥獣による農作物の被害防止等のため、野生獣防護柵設置事業補助金や鳥獣被害防止対策協議会負担金に2023万4000円を計上いたしました。

5目土地改良事業費の用排水施設整備事業は、基幹農業用排水施設の整備に係る積算委託料や整備工事等に3722万6000円を計上いたしました。

2項林業費、1目林業振興費の森林整備事業は、森林環境整備業務委託料や森林環境整備意向調査業務委託料に1417万6000円を計上いたしました。

次に、6款商工費について、1項商工費、2目商工振興費の企業立地促進事業は、企業立地奨励金等に5038万9000円を計上いたしました。

同じく2目商工振興費の中小事業者サポート事業は、市内中小企業が行う販路拡大事業や人材確保・育成事業等に対する補助金等に231万円を計上いたしました。

次に、7款土木費について、1項道路橋梁費、2目道路維持費の道路橋梁維持補修費は、橋梁修繕工事やトンネル修繕工事等に2億6041万1000円を計上いたしました。

3目道路新設改良費の道路改良事業は、千葉県の一宮川改修事業で支障となる明治橋について、架け替え工事に必要となる事業費等に2億1565万円を計上いたしました。

4目交通安全施設費の交通安全施設整備事業は、本納中学校北側、市道1級17号線等の歩道整備のため、設計委託料、用地購入費、物件補償費等に3821万9000円を計上いたしました。

2項河川費、1目河川総務費の排水路維持管理費は、排水路浚渫委託料や渋谷排水機場の水位計設置工事等に7204万2000円を計上いたしました。

2目排水整備費の内水対策関連事業は、内水氾濫による浸水被害を軽減するため、鷺巣稲荷前水門排水ポンプ設備工事等の内水対策関連工事や排水機場の停電時の非常用電源のため、移動電源車購入費等に4億3634万1000円を計上いたしました。

3 項都市計画費、2 目街路事業費の街路事業費は、桑原八千代線に係る用地購入費や建物等移転補償費等に7557万円を計上いたしました。

3 目公園費の茂原公園再生事業は、桜の樹勢回復のため桜の外科治療や、施設整備として弁天湖の護岸改修工事等に8774万3000円を計上いたしました。

4 目区画整理費の茂原駅前通り地区土地区画整理事業は、道路築造工事や建物等移転補償費等に9651万3000円を計上いたしました。

4 項住宅費、1 目住宅管理費の市営住宅長寿命化事業は、市営住宅の長寿命化を図るため、長谷住宅の工事監理業務委託や改善工事等に1 億3239万円を計上いたしました。

次に、9 款教育費について、5 項社会教育費、5 目美術館・郷土資料館費の市史編纂事業は、昭和41年以来となる新しい市史を刊行するため、印刷製本費等に990万9000円を計上いたしました。

6 項保健体育費、2 目体育施設費の新型コロナウイルス感染症対策事業は、市民体育館メインアリーナに空調機を設置するため、市民体育館大体育室空調設備設置工事に1 億4817万円を計上いたしました。

次に、歳入について主なものを申し上げます。

1 款市税は126億3995万5000円を計上いたしました。令和3 年度決算見込みの状況等から、個人市民税や法人市民税の増はあるものの、徴収猶予の特例分に係る固定資産税滞納繰越分等の減により、前年度に比べ5729万5000円、0.5%の減となりました。

7 款地方消費税交付金は21億7700万円を計上いたしました。国の経済対策の実施等により、消費の回復が見込まれることから1 億8800万円、9.5%の増となりました。

12 款地方交付税は37億6991万7000円を計上いたしました。臨時財政対策債への振替の減等により、前年度に比べ10億7108万円、39.7%の増となりました。

16 款国庫支出金は49億4085万2000円を計上いたしました。河川改修事業に係る社会資本整備総合交付金の皆減はあるものの、新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金や新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の皆増等により、前年度に比べ2 億7168万円、5.8%の増となりました。

17 款県支出金は22億5142万1000円を計上いたしました。千葉県認定こども園施設整備交付金事業費補助金の皆減はあるものの、橋梁架け替え工事負担金の皆増や子どものための教育・保育給付事業に係る施設型給付費負担金の増等により、前年度に比べ1 億1214万7000円、5.2%の増となりました。

20款繰入金は9億230万9000円を計上いたしました。財政調整基金繰入金の増等により、前年度に比べ1億3051万3000円、16.9%の増となりました。

23款市債は16億3910万円を計上いたしました。臨時財政対策債や河川整備事業等に係る土木債の減等により、前年度に比べ19億2180万円、54%の減となりました。

次に、第2表債務負担行為について、主なものを申し上げます。

明治橋橋梁下部工について、令和5年度までの契約とすることから、道路改良事業に3億2800万円を、令和5年4月1日の本納小学校と新治小学校の統合により、遠距離通学になる児童の交通手段確保のため、スクールバス運行业務について、7年度までの契約とすることから、本納小学校スクールバス運行业務委託料に2935万5000円をそれぞれ設定するものでございます。

次に、第3表地方債について申し上げます。

歳出に計上しました事業に係る財源として、緊急防災・減災事業ほか10事業につきまして、借入れの限度額、起債の方法、利率及び償還の方法を設定するものでございます。

以上、企画財政部所管に関わります議案につきまして御説明させていただきました。よろしく御審議の上、御可決くださいますようお願い申し上げます。

○議長（中山和夫君） ここで、しばらく休憩します。

午前11時16分 休憩

————— ☆ ————— ☆ —————

午前11時30分 開議

○議長（中山和夫君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

都市建設部長 渡辺修一君。

（都市建設部長 渡辺修一君登壇）

○都市建設部長（渡辺修一君） 都市建設部所管に関わります報告第2号並びに議案第3号、第8号、第11号、第20号、第21号の6議案につきまして御説明申し上げます。

初めに、報告第2号「専決処分の承認を求めることについて」御説明申し上げます。

本報告は、ストックマネジメント計画に基づく川中島終末処理場水処理設備工事が令和5年度の完了見込みになることに伴い、予算措置の必要が生じましたが、議会を招集する時間的余裕がないことから、令和3年度茂原市下水道事業会計補正予算（第2号）について、令和3年12月20日に専決処分をいたしましたので、その御承認を求めるものでございます。

補正予算の内容でございますが、当該工事の全体設計を令和5年度までの3か年事業として国から承認を得られたことにより、川中島終末処理場建設工事委託に係る債務負担行為の設定

期間を令和4年度から令和5年度までとしたものでございます。

以上が専決処分の承認を求めることについての概要でございます。

続きまして、議案第3号「令和3年度茂原市特別会計駐車場事業費補正予算（第1号）」につきまして御説明申し上げます。

本案は、歳入予算において、2款繰入金、1項一般会計繰入金を976万9000円増額し、4款諸収入、2項雑入を976万9000円減額するものでございます。

補正予算の内容でございますが、新型コロナウイルス感染症の影響による利用料金の減収に伴い、指定管理者納付金が減額となるため、その対応財源として一般会計繰入金を増額するものでございます。

続きまして、議案第8号「令和4年度茂原市特別会計駐車場事業費予算」につきまして御説明申し上げます。

本事業会計予算の総額は、歳入歳出それぞれ4603万8000円を計上するもので、前年度に比べ1301万3000円、22.0%の減とするものでございます。

その概要につきまして歳出より御説明申し上げます。

1款事業費は3022万6000円を計上いたしました。主な内容といたしましては、1目一般管理費、26節公課費の190万3000円につきましては、消費税でございます。

2目施設管理費、13節使用料及び賃借料の2562万7000円につきましては、本施設用地の土地借上料でございます。

2款公債費は、駐車場事業債元利金の償還といたしまして1381万2000円を計上いたしました。これに対応いたします歳入につきまして御説明申し上げます。

1款財産収入は、行政財産貸付収入21万円を計上いたしました。これは、駐車場床面貸付料でございます。

2款繰入金は、一般会計繰入金1082万6000円を計上いたしました。

3款繰越金は、前年度繰越金1000円を計上いたしました。

4款諸収入は、指定管理者納付金として雑入3500万円を計上いたしました。

続きまして、議案第11号「令和4年度茂原市下水道事業会計予算」につきまして御説明申し上げます。

公営企業会計である下水道事業会計の予算書は、地方公営企業法等に基づく記載事項及び様式となっております。

第2条、業務の予定量は、処理区域面積841.51ヘクタール、処理区域内人口3万631人、年

間有収水量367万5489立方メートルでございます。また、主要な建設改良事業は、川中島終末処理場長寿命化工事委託事業 3億582万円を予定しております。

第3条、収益的収入及び支出の予定額は、収入の下水道事業収益として13億9058万7000円、支出の下水道事業費用として13億6752万7000円を計上いたしました。

第4条、資本的収入及び支出の予定額は、資本的収入として6億5671万2000円、資本的支出として11億9815万9000円を計上いたしました。

第4条かっこ書き、資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額5億4144万7000円につきましては、消費税及び地方消費税の資本的収支調整額、収益的収支に含まれる損益勘定留保資金等で補てんいたします。

第5条、企業債、第6条、一時借入金の限度額、第7条、予定支出の各項の経費の金額の流用、第8条、議会の議決を経なければ流用することのできない経費につきましては、予算書に記載のとおりでございます。

続きまして、議案第20号「市道路線の認定について」御説明申し上げます。

本案は、ゆたか土地区画整理区域内の11路線及びほか8路線、計19路線の市道路線の認定について、道路法第8条第2項の規定により、議会の議決を求めるものでございます。

最後に、議案第21号「市道路線の廃止について」御説明申し上げます。

本案は、一宮川第二調節池増設地内にある3路線の市道路線の廃止について、道路法第10条第3項において準用する第8条第2項の規定により、議会の議決を求めるものでございます。

以上、都市建設部所管に関わります議案について御説明申し上げました。よろしく御審議の上、御可決くださいますようお願い申し上げます。

○議長（中山和夫君） 市民部長 田中正人君。

（市民部長 田中正人君登壇）

○市民部長（田中正人君） 市民部所管に関わります議案第2号、議案第6号、議案第10号、議案第16号、議案第18号の5議案につきまして御説明申し上げます。

初めに、議案第2号「令和3年度茂原市特別会計国民健康保険事業費補正予算（第1号）」について御説明申し上げます。

本案は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ226万5000円を増額し、予算総額を歳入歳出それぞれ101億853万円にしようとするものでございます。

その内容を歳出から申し上げます。

1款総務費、1項総務管理費、1目一般管理費の国民健康保険事務費は、長生郡市広域市町

村圏組合への病院事業負担金で387万4000円を追加するものでございます。

2 款保険給付費、4 項出産育児諸費は、出産件数の減により210万1000円を減額するものでございます。

8 款諸支出金、1 項償還金及び還付加算金、4 目その他償還金の国庫支出金返還金は、令和2 年度災害臨時特例補助金の精算に伴う返還金と保険基盤安定負担金の算出誤りに係る過年度分の自主返還金を合わせまして、10万円を追加するものでございます。県支出金返還金は、保険基盤安定負担金の算出誤りに係る自主返還金として27万3000円を追加するものでございます。

3 項繰入金、1 目一般会計繰出金は、同じく保険基盤安定負担金の算出誤りに係る一般会計への自主返還分として11万9000円を追加するものでございます。

次に、歳入につきまして申し上げます。

4 款県支出金、1 項県補助金、1 目保険給付費等交付金は、長生郡市広域市町村圏組合への病院事業負担金の財源として、千葉県からの特別調整交付金分287万4000円、県繰入金100万円を追加するものでございます。

6 款繰入金、1 項他会計繰入金は、保険基盤安定負担金の保険税軽減分の増、保険者支援分の減及び出産育児一時金の減に伴い245万5000円を増額するものでございます。

次に、議案第6号「令和4年度茂原市特別会計国民健康保険事業費予算」について御説明申し上げます。

本案は、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ100億1552万1000円とし、前年度に比べ9074万4000円、0.9%の減とするものでございます。

その主な内容を歳出から申し上げます。

1 款総務費、1 項総務管理費は、国民健康保険事業に係る人件費、事務費及び国民健康保険団体連合会負担金に要する経費として1億1749万3000円を計上いたしました。

2 款保険給付費は、医療費の推移等を勘案して、1 項療養諸費として62億7372万4000円を、2 項高額療養費として9億2141万7000円を計上いたしました。

3 款国民健康保険事業費納付金は、千葉県に納める納付金で、県内の医療給付費の推計から割り当てられた茂原市の負担分や後期高齢者医療制度及び介護保険制度への納付金など、3 款全体で24億2915万円を計上いたしました。

5 款保健事業費は、特定健康診査や特定保健指導及び短期人間ドック助成金など、被保険者への保健事業などに要する費用として、5 款全体で1億6126万3000円を計上いたしました。

次に、歳入の主なものについて申し上げます。

1 款国民健康保険税は、被保険者数の減少等を考慮し18億1596万2000円を計上いたしました。

4 款県支出金は、本市の被保険者に係る医療費等に対する千葉県からの交付金で、普通交付金と特別交付金を合わせまして73億1912万9000円を計上いたしました。

6 款繰入金、1 項他会計繰入金は、国民健康保険税の軽減措置等に対する保険基盤安定繰入金、未就学児の保険税均等割の軽減分に対する繰入金、事業に係る人件費、事務費等に対する職員給与費等繰入金及び出産育児一時金に対する繰入金として6億4480万7000円を計上いたしました。

6 款 2 項基金繰入金は、所要財源として2億1000万円を計上いたしました。

7 款繰越金は、残余の所要財源として68万円を計上いたしました。

次に、第2表債務負担行為について申し上げます。

令和4年度における特定保健指導の利用者に対する一連の支援が令和5年度にまたがってしまう者がいることから、保健指導委託料に114万2000円を設定するものでございます。

次に、議案第10号「令和4年度茂原市特別会計後期高齢者医療事業費予算」について御説明申し上げます。

本案は、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ14億5720万円とし、前年度に比べ7208万8000円、5.2%の増とするものでございます。

その主な内容を歳出から申し上げます。

1 款総務費は、後期高齢者医療制度に要する人件費及び事務費等の経費として、1 項総務管理費に4686万2000円、2 項徴収費に412万8000円、合わせて5099万円を計上いたしました。

2 款後期高齢者医療広域連合納付金は、千葉県後期高齢者医療広域連合への納付金として14億266万円を計上いたしました。

次に、歳入の主なものについて申し上げます。

1 款後期高齢者医療保険料は、特別徴収保険料及び普通徴収保険料を合わせまして11億2592万2000円を計上いたしました。

3 款繰入金は、人件費及び事務費等に対する事務費繰入金として8562万2000円、保険料の軽減措置等に対する保険基盤安定繰入金として2億3731万7000円、合わせて3億2293万9000円を計上いたしました。

次に、議案第16号「茂原市国民健康保険税賦課徴収条例の一部を改正する条例の制定について」御説明申し上げます。

本案は、子育て世帯の経済的負担軽減の観点から、国民健康保険税において未就学児に係る

被保険者均等割額を5割減額する改正をするもののほか、規定の明確化等、所要の規定の整備をするものでございます。

次に、議案第18号「茂原市国民健康保険高額療養費資金及び出産費資金貸付基金条例を廃止する条例の制定について」御説明申し上げます。

本案は、医療費等に係る限度額適用認定証の交付及び出産育児一時金に係る直接支払制度が導入されたことにより、現在、高額療養費資金及び出産費資金貸付けの利用者がいないことから、廃止するものでございます。

以上、市民部所管に関わります議案5件につきまして御説明申し上げます。よろしく御審議の上、御可決くださいますようお願い申し上げます。

○議長（中山和夫君） 福祉部長 斎藤洋士君。

（福祉部長 斎藤洋士君登壇）

○福祉部長（斎藤洋士君） 福祉部所管に関わります議案第4号、第9号及び第19号につきまして御説明申し上げます。

初めに、議案第4号「令和3年度茂原市特別会計介護保険事業費補正予算（第2号）」について御説明申し上げます。

本案は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ188万1000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ81億8261万6000円にしようとするものでございます。

その概要を歳出より申し上げます。

1款総務費、3項介護認定審査会費、1目介護認定審査会費は、介護認定審査会事務局の人員費の増及び審査会委員報酬の減により71万円を追加するものでございます。

4款基金積立金、1項基金積立金、1目介護給付費準備基金積立金は、高額介護サービス費資金貸付基金の廃止に伴い、その基金残高117万1000円を一旦特別会計の歳入に繰り入れた後に、介護給付費準備基金に積み立てるものでございます。

次に、歳入について申し上げます。

8款繰入金、2項基金繰入金、2目高額介護サービス費資金貸付基金繰入金は、先ほど御説明いたしました貸付基金の廃止に伴い、基金残高117万1000円を繰入金で受け入れるものでございます。

9款繰越金は、所要財源として、前年度繰越金を71万円追加するものでございます。

続きまして、議案第9号「令和4年度茂原市特別会計介護保険事業費予算」について御説明申し上げます。

本案は、令和4年度茂原市特別会計介護保険事業費予算の総額を歳入歳出それぞれ83億3187万5000円にしようとするもので、前年度に比べ4億4438万4000円、5.6%の増となるものでございます。

歳出の主な内容から御説明申し上げます。

1款総務費は、介護保険制度全般の運営に係る事務的な経費として、1項総務管理費は1億7988万円、2項徴収費は546万9000円、3項介護認定審査会費は1780万5000円、4項認定調査費は3935万9000円を計上いたしました。

2款保険給付費、1項介護サービス等諸費、1目居宅介護サービス給付費は、訪問介護、通所介護等に係る給付費として31億874万8000円を計上いたしました。

3目地域密着型介護サービス給付費は、認知症対応型共同生活介護や地域密着型介護老人福祉施設等に係る給付費として14億1792万5000円を計上いたしました。

4目施設介護サービス給付費は、介護老人福祉施設等の入所に係る給付費として22億270万8000円を計上いたしました。

7目居宅介護サービス計画給付費は、サービス利用のための介護サービス計画作成に係る給付費として3億9859万8000円を計上いたしました。

3款地域支援事業費、1項介護予防・生活支援サービス事業費、1目介護予防・生活支援サービス事業費は、要支援者に対する訪問型サービスなどの介護予防・生活支援サービス事業などに係る経費として2億504万4000円を計上いたしました。

2項包括的支援事業・任意事業費、1目包括的支援事業費は、地域包括支援センター委託事業などに係る経費として1億4460万2000円を計上いたしました。

2目任意事業費は、家族介護支援事業や地域自立生活支援事業などに係る経費として1061万7000円を計上いたしました。

3項一般介護予防事業費、1目一般介護予防事業費は、もばら百歳体操普及啓発事業委託などに係る経費として515万9000円を計上いたしました。

次に、歳入の主な内容につきまして御説明申し上げます。

1款介護保険料は、65歳以上の被保険者に賦課する保険料として17億5400万円を計上いたしました。

3款国庫支出金、1項国庫負担金、1目介護給付費負担金は14億1221万5000円を計上いたしました。

4款支払基金交付金は、1項1目介護給付費交付金と2目地域支援事業支援交付金とを合わ

せまして21億3903万円を計上いたしました。

5 款県支出金、1 項県負担金、1 目介護給付費負担金は10億9423万4000円を計上いたしました。

8 款繰入金は、1 項一般会計繰入金として、介護給付費や地域支援事業費に係る負担分と、さらには、運営費分と介護保険料軽減費分とを合わせまして12億8108万2000円を計上いたしました。

続きまして、議案第19号「茂原市介護保険高額介護サービス費資金貸付基金条例を廃止する条例の制定について」御説明申し上げます。

本案は、介護保険のサービスに要した費用が高額になった場合の支払い資金貸付制度について、平成12年の制度開始以来、貸付実績がなく、相談等もないことから、廃止しようとするものでございます。

以上、福祉部所管に関わります議案3件につきまして御説明申し上げます。よろしく御審議の上、御可決くださいますようお願い申し上げます。

○議長（中山和夫君） 経済環境部長 飯尾克彦君。

（経済環境部長 飯尾克彦君登壇）

○経済環境部長（飯尾克彦君） 経済環境部所管に関わります議案第7号「令和4年度茂原市特別会計農業集落排水事業費予算」につきまして御説明申し上げます。

本予算の総額は、歳入歳出それぞれ6億4138万円を計上するもので、前年度に比べ1301万1000円、2.1%の増とするものでございます。

その主な概要につきまして歳出より御説明申し上げます。

1 款事業費、1 項管理費、1 目一般管理費は7415万8000円を計上いたしました。主な内容としては、事務事業を執行するための人件費及び事務費、また令和6年度に公営企業会計へ移行するための業務委託でございます。

2 目施設管理費は、東郷第一地区、豊岡第一地区、豊岡第二地区及び豊岡第三地区の適正な維持管理や機器等の更新に要する費用として2億9933万円を計上いたしました。

続きまして、3 款公債費は、市債の償還元金2億4438万4000円、償還金利子2250万7000円、合わせまして2億6689万1000円を計上いたしました。

これに対応いたします歳入につきまして御説明申し上げます。

1 款分担金及び負担金は、東郷第一地区ほか3地区の新規加入受益者分担金として300万円を計上いたしました。

2 款使用料及び手数料は、同じく東郷第一地区ほか 3 地区の使用料として 1 億2104万2000円を計上いたしました。

3 款県支出金につきましては、老朽化した施設の機能強化事業に係る国及び県からの補助金として 1 億1674万6000円を計上いたしました。

5 款繰入金は、一般会計から 1 億7672万3000円を繰入れするものでございます。

6 款繰越金でございますが、前年度繰越金として1296万4000円を計上いたしました。

8 款市債は、下水道事業債を 2 億1090万円借入れするものでございます。

以上が議案第 7 号「令和 4 年度茂原市特別会計農業集落排水事業費予算」の概要でございます。よろしく御審議の上、御可決くださいますようお願い申し上げます。

○議長（中山和夫君） 教育部長 中村一之君。

（教育部長 中村一之君登壇）

○教育部長（中村一之君） 教育部所管に関わります議案第12号及び議案第17号について御説明申し上げます。

初めに、議案第12号「茂原市いじめ等問題対策連絡協議会等条例の制定について」御説明を申し上げます。

本案は、いじめ対策推進法、茂原市いじめ防止基本方針の規定に基づき、茂原市いじめ等問題対策連絡協議会、茂原市いじめ対策調査会及び茂原市いじめ再調査委員会を新たに設置しようとするものでございます。

組織の概要でございますが、茂原市いじめ等問題対策連絡協議会につきましては、いじめ等の問題対策に関わる機関の連携を目的として設置するものでございます。

次に、茂原市いじめ対策調査会につきましては、いじめ重大事態が起きた場合、その事実関係を明確にする調査をするために設置するものでございます。

また、茂原市いじめ再調査委員会につきましては、対策調査会の調査結果を再調査する必要があるときに設置するものでございます。

いじめの重大事態は本来あってはならないことですが、万が一そのような事態が起きたときには、これらの組織において迅速かつ的確に対応し、同様の事態の発生防止に努めてまいります。

次に、議案第17号「茂原市立小学校設置条例の一部を改正する条例の制定について」御説明申し上げます。

本案は、令和 4 年 1 月に策定いたしました茂原市学校再編第二次実施計画に基づき、本納小

学校と新治小学校を令和5年4月1日に統合することに伴い、所要の改正を行うものでございます。

新治小学校は極端な小規模化が進み、市内で唯一複式学級を有していることから、複式学級を早急に解消し、一定規模の児童数を確保するため、速やかに統合しようとするものでございます。

以上、教育部に関わります議案2件について御説明申し上げました。よろしく御審議の上、御可決くださいますようお願い申し上げます。

○議長（中山和夫君） 総務部長 鈴木祐一君。

（総務部長 鈴木祐一君登壇）

○総務部長（鈴木祐一君） 総務部所管に関わります議案第13号から議案第15号及び議案第22号について御説明申し上げます。

初めに、議案第13号「茂原市情報公開条例の一部を改正する条例の制定について」御説明申し上げます。

本案は、公文書公開請求件数の増加に伴い、経費負担が増加していることから、適正な受益者負担を求めるため、手数料を規定しようとするものでございます。

具体的には、公開請求時に公開請求手数料を1件につき300円、公開実施時に公開実施手数料を閲覧文書が300枚を超える場合のみ、超えた枚数100枚ごとに100円、また、CD・DVDのメディア代1枚につき100円とすることなどについて規定するものでございます。

次に、議案第14号「茂原市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について」御説明申し上げます。

本案は、市の保有個人情報の開示請求件数の増加に伴い、経費負担が増加していることから、適正な受益者負担を求めるため、手数料を規定するほか、法律改正に伴い所要の改正をしようとするものでございます。

具体的には、議案第13号において改正を行う茂原市情報公開条例における手数料改正の内容に合わせ、開示請求手数料を1件につき300円、開示実施手数料を開示文書が300枚を超える場合のみ、超えた枚数100枚ごとに100円、また、CD・DVDのメディア代1枚につき100円とすることなどの規定、及び法律改正に伴い引用条文の改正をするものでございます。

次に、議案第15号「茂原市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について」御説明申し上げます。

本案は、国家公務員の育児休業等に関する法律の改正により、国の非常勤職員に対する育児

休業等の取得要件が緩和されることから、国に準じた改正をしようとするものでございます。

具体的には、会計年度任用職員の育児休業及び部分休業について、現行1年以上勤務した職員を対象としているものを、採用時から取得を可能とするとともに、妊娠・出産などの申出に対する相談体制の整備等について、改めて条例に明記するものでございます。

次に、議案第22号「副市長の選任につき同意を求めることについて」御説明を申し上げます。

本案は、現副市長の任期満了に伴い、豊田正斗氏を引き続き副市長に選任するため、議会の同意を求めるものでございます。

豊田正斗氏におかれましては、昭和54年から市職員として、また平成30年4月1日から現在までの1期4年間にわたって副市長を務め、市政発展のため日々御尽力されております。任期中は、官民協働の撮影支援組織である千葉もばらロケーションサービスを設立し、映画やドラマのロケ誘致による地域の活性化を推進するとともに、令和元年には茂原市給食センターの建設、令和2年には茂原長柄スマートインターチェンジの開通、令和3年には市民体育館の大規模改修やほのおかこども園の整備などに鋭意取り組んでこられました。特に、令和元年10月の浸水被害への対応や現在も続いております新型コロナウイルス感染症への対応などにおいては、市民の皆様の安全・安心を第一に考え、職員の先頭に立ち、大いに力を発揮されてまいりました。

以上のことから、本市の副市長として豊田正斗氏が適任であると考えております。

以上、総務部所管に関わります議案4件について御説明させていただきました。よろしく御審議の上、御可決くださいますようお願い申し上げます。

○議長（中山和夫君） 以上で提案理由の説明を終わります。

————— ☆ ————— ☆ —————

休 会 の 件

○議長（中山和夫君） 次に、議事日程第4「休会の件」を議題とします。

お諮りします。明2月23日から3月1日までは、議案等調査のため休会としたいと思います
が、御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

御異議ないものと認めます。したがいまして、そのように決定しました。

次の本会議は3月2日午前10時から開き、一般質問を行います。

本日は以上で散会します。御苦労さまでした。

午後0時22分 散会



○本日の会議要綱

1. 会議録署名議員の指名
2. 会期の決定
3. 報告第1号から第3号並びに議案第1号から第22号の上程説明
4. 休会の件

○出席議員

議長 中山和夫君

副議長 田畑毅君

1番	御園敏之君	2番	工藤孝弘君
3番	河野英美君	4番	横堀喜一郎君
5番	河野健市君	6番	高山佳久君
7番	西ヶ谷正士君	8番	石毛隆夫君
9番	岡沢与志隆君	10番	向後研二君
11番	杉浦康一君	12番	小久保ともこ君
14番	山田広宣君	15番	金坂道人君
17番	細谷菜穂子君	18番	鈴木敏文君
19番	平ゆき子君	20番	ますだよしお君
21番	三橋弘明君	22番	常泉健一君

☆

☆

○欠席議員

なし

☆

☆

○出席説明員

市長	田中豊彦君	副市長	豊田正斗君
教育長	内田達也君	理事	山田隆二君
総務部長	鈴木祐一君	企画財政部長	麻生新太郎君
市民部長	田中正人君	福祉部長	斎藤洋士君
経済環境部長	飯尾克彦君	都市建設部長	渡辺修一君
教育部長	中村一之君	総務部次長 (総務課長事務取扱)	渡邊正統君
企画財政部次長 (企画政策課長事務取扱)	木島成浩君	市民部次長 (生活課長事務取扱)	宮本弘美君
福祉部次長 (社会福祉課長事務取扱)	平井仁君	経済環境部次長 (商工観光課長事務取扱)	山本茂樹君
都市建設部次長 (土木建設課長事務取扱)	白井高君	都市建設部次長 (建築課長事務取扱)	高橋啓一君
教育部次長 (教育総務課長事務取扱)	佐久間尉介君	職員課長	田中秀一君
財政課長	中田喜一郎君		

————— ☆ ————— ☆ —————

○出席事務局職員

事務局長	関屋典
局長補佐	鶴岡隆之
議事係長	金坂賢